

投資信託の分配金利回りランキングの見方に注意！

- 金融商品取引業者等や投資信託の評価会社などがインターネット等で投資信託の分配金利回りランキングを公表しています。
- 「分配金利回り」の計算方法はいくつか考えられますが、

例えば、分配金利回りを

$(\text{過去1年間の分配金の累計額}) \div (\text{直近の基準価格}) \times 100\%$

で計算する場合、

元本の払戻し（特別分配金の支払）を行い、直近の基準価格が低ければ低いほど利回りが高くなり、利回りランキングでは上位に位置することになります。

	投資信託 A	投資信託 B
1年前の基準価額	10,000 円	10,000 円
過去1年間の 分配金累計額	500 円	500 円
直近の基準価額	10,000 円	8,000 円
年換算利回り	5% (500 円 ÷ 10,000 円 × 100%)	6.25% (500 円 ÷ 8,000 円 × 100%)

このように、1年前は同じ基準価額で1年間の分配金額も同じだった投資信託 A と投資信託 B を比べた場合、大きく値下がりをした投資信託 B の方が利回りが高く表示されてしまいます。

- このような分配金利回りランキングをみますと、投資家は、どうしても、ランキング上位の投資信託は、パフォーマンスが良い投資信託と判断してしまいがちですが、ランキング上位の投資信託が、必ずしもパフォーマンスが良い投資信託とは限らないことを御理解ください。
- 商品性をきちんと理解したうえで、取引を行いましょう。

以 上